NUMAZU JAPAN　CHARTERD, 1967

沼津ワイズメンズクラブ

事務局　〒410-0022沼津市大岡下石田1428－1　沼津YMCAセンター内

2016年 9月　THE Y'S MEN'S CLUB OF NUMAZU

国 際 会 長　主題　Joan Wilson （カナダ）　“ Our Future Begins Today.「私たちの未来は、今日より始まる」
アジア会長　主題　Tung Ming Hsiao （台湾）“Respect Y’s Movement”「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事主題　利根川　恵子（川越）　“For the Future, Act Today!”「明日に向かって、今日動こう」
富士山部長　主題　増田　隆 （富士クラブ）「富士山のように大きな心で奉仕をしよう」
クラブ会長　主題　渡邉　実帆　「温故知新　そして躍動」

『人は皆、草のようで、その華やかさは
すべて草の花のようだ。
草は枯れ、花は散る。
しかし主の言葉は永遠に変わることがない。』
ペテロの手紙一　第一章24節

＜９月　例会＞

９月１３日(火曜日) 18:30～
沼津YMCAセンター

☆ プログラム ☆

開会　点鐘・・・・・・・・・・会　長
開会　挨拶・・・・・・・・・・長谷川　等Y’s
ワイズソング・・・・・・・・・・一　同
ワイズの信条・・・・・・・・・・片岡　章一Y’s
会長　挨拶・・・・・・・・・・・渡邉 実帆会長
ゲスト・ビジター紹介
食前　感謝・・・・・・・・・・・菅沼　道子Y’s
誕生日・結婚祝い
出席率　スマイル報告・・・・・各担当委員会
閉会　挨拶・・・・・・・・・・・大村　貴之’s
閉会　点鐘・・・・・・・・・・・会　長

SEPTEMBER

HAPPY　BIRTHDAY

9月03日 平野　正文Y's
9月09日 泉　裕子さん(泉メネット)
9月20日 中田　清子Y's
9月23日 長谷川　等Y's
9月30日 稲田 智子さん(稲田メネット)

HAPPY　WEDDING　ANNIVERSARY

該当者 なし

9月　役員会
9月20日(火)19:00～　沼津YMCAセンター

躍動する沼津クラブ　　富士山部部長　　増田　隆

7月のキックオフから早いもので2か月がたちましたが、残暑がまだまだ続く今日この頃如何お過ごしでしょうか。また日頃からのワイズ活動への奉仕に感謝申し上げます。

3クラブ合同初例会におかれましては渡邉実帆会長の「温故知新　そして躍動」の主題のもとに渡邉会長の女性らしいきめ細やかな会長方針と、富士山部のリーダー的クラブらしい沼津クラブの事業計画の発表がありました。そのすべては富士山部各クラブのお手本となるでしょう。　一般的にメンバーが減少すると活動自体が内向きになりがちですが沼津クラブの素晴らしいところは全く逆で、本年度クラブ設立50周年記念例会の準備もメンバー全員で着々と進行しているとのこと。また50周年記念事業として11月23日に　第1回　日本滞在留学生、外国人のための『日本語スピーチコンテスト』を開催しその入賞者を50周年記念例会で表彰するという極めてインターナショナルな事業を計画し、実行に移すというその外向きな行動力は、まさにワイズメンズクラブそのものではないでしょうか。そして2017年度の東日本区大会は沼津クラブで開催します。本当に素晴らしいことです。富士山部全クラブは当然のことながら一致団結し、大会を盛り上げていく所存です。沼津クラブの皆様のご活躍を心より祈念申し上げます。そして9月25日の富士山部部会で、みなさまとお会いできるのを楽しみにしております。

8月恒例　納涼例会　8月12日（金）　ニューウエルサンピア

8月例会はクラブ恒例のバーベキュー例会。いつもの8月の例会と違い、今年は家族参加も友人参加もなく、人数的には寂しかったかもしれませんが、遠方から中田成ワイズ、清子ワイズが参加してくださり、色々な話に花が咲き、煙モクモク、鉄板ジュウジュウ！楽しいひと時でした。

クラブは今「50周年」を迎え、色々な準備をしています。メンバーは思うこと、おかれている環境はそれぞれ違いますが、ワイズに参加する限り、ボランティア精神にのっとり、青少年の為にYMCAに尽くす･･･メンバー一丸となって纏まっていきたいと思います。これから大きな行事が続く沼津クラブですが、メンバー増強、ワイズ活動の見直し、などメンバー全員で話合って向かっていきたいと思います。

＜50年の思い出②＞　中田　成　チャータメンバー・功労会員

設立の前年、よみうりランドで日本区大会が開催され、「登録ナシでもぐりで出て来い」と熱海クラブに勧められ、青木君と熱海のメンバーの大部屋に泊めてもらい大会に参加した。翌日の表彰では、親クラブの東京の「全員参加」を聞いて驚きながら、賑やかなワイズの日本区大会の初体験をした。後日高橋君が「俺は何も出来ないから切手をやるよ」とつぶやいたのがその後、彼は毎年の日本区大会で切手日本一、『切手の高橋』と沼津クラブを広く知らしめた大恩人だった。沼津クラブのチャーターはと東山荘だった。明治から数十年、有望な青年達の夏季学校に使われていた大きな木造建造物は新装の立派な建物になり、沼津クラブには華やかなひと時だった。

･･･次号に続く

9月25日（日）富士山部会　　樟泉閣　登録料5000円　12:00受付　13:00開会

参加予定者：渡邉実帆　長谷川　相磯　大村　山野　平野　泉

10月8日（土）びわこ部会　　竹生島（びわこに浮かぶ神秘とロマン、神々の住む島）

10月8日（土）CF じゃがいも　活動

10月11日(火)10月例会　10月17日(月)役員会

11月8日（火）彦根クラブ～11月9日（水）京都トップスクラブ←沼津クラブ移動例会

クラブメンバー　メッセージ

今年も実りの幸が届きます　　EMC委員長　　稲田　精治

日本最大の食糧基地、北海道十勝の農家に花嫁が来ない、後継者が育たない。内地から花嫁候補を迎えて農家の跡継ぎに見合いの機会を作ろう、その資金づくりの応援をしようから始まった“じゃが芋ファンド”も40年近くになります。今年も10月8日に入荷します。大地の実りの収穫が始まろうとしている矢先に、4つの台風に次々に襲われました。8月末に送られてきた本別町農協のスウィートコーンは美味でした。これから収穫が始まる“じゃが芋、玉ねぎ、カボチャ、蕎麦など”台風の被害が気にかかります。太陽の光が燦々と降り注ぐ十勝晴れが続き、恵みの大地に一刻も早く水が引くことを願って、じゃが芋の届く日を待っています。被害にあわれた北海道十勝の人々にお見舞い申し上げます。

半世紀に想う　　中田　清子（功労会員・中田成メネット）

昨年の納涼例会の時、丁度その日図らずも私は俎（まないた）の鯉でした。大腸がんの手術をしていた時です。一年経ち、今年の納涼例会のお誘いをいただいて、二人で出かける予定を立てました。ちょうどリハビリ療養中の元国際会長の竹内氏をお見舞いしようと長谷川さんが誘ってくださったので、沼津に行く途中で竹内さんの所に寄せていただきました。頑張ってリハビリに励まれている竹内さんを拝見し、少しお話し、お疲れにならないようにと、お暇し一路沼津ニューウエルサンピアへ向かいました。3人で、ランチをゆっくりと楽しみ、例会までの時間をのんびり過しました。今年の納涼例会は参加者が少なかったのが少々寂しかった。が、例会後のバーベキューパーティは皆、共々に語り合い、飲んだり食べたりと、和気藹々楽しい夜を過しました。

沼津クラブのチャーターから早や50年、半世紀が過ぎました。その歳月を思い返し、当時のアルバムを開き、我ながら驚きました。成40歳、私33歳、二人ともなんと！！若かったことか••と。

この半世紀の出来事や想い出を書くのには余りにも時間と紙面不足。兎にも角にも50年という年月、楽しかった想い出は数限りない。（私は目黒クラブに12年）ある先輩が『楽しくなければクラブでない』とおっしゃいました。そうです。その通り。楽しければ奉仕の心も自然に自分の中に生まれてくるでしょう。これからも楽しんでワイズの信条である奉仕の心を持って社会に貢献できるワイズメンになりましょう。50周年を迎える沼津クラブのご発展をお祈りしています。今後とも宜しく！

☆沼津クラブ50周年記念事業☆

日本滞在留学生、外国人の為の『日本語スピーチコンテスト』

日時:2016年11月23日（水・祝日）

会場:プラサヴェルデ4F会議室

主催:沼津ワイズメンズクラブ　　共催:NPO法人　熱海YMCA

じゃがいもファンドのご案内

今年もじゃがいも・玉葱の販売を致します。今年は北海道が雨や台風の影響で大打撃、収穫を心配致しましたが、帯広の和田農園さんは大丈夫とのこと、ワイズの分を確保して下さっています。有難いことです。ただ、かぼちゃは品質が低下してしまっているようですので、今年は見合わせます。今年はじゃがいもと玉葱の二種類ですが、価格も例年通りです。是非とも御協力を宜しくお願い致します。

CF委員長　小林隆

熱海YMCA　第31回
中学生英語スピーチコンテスト

日時：平成２８年１１月２６日（土）
開場：11時　受付開始
（開会 13時～17時）

会　　場・・熱海　起雲閣　1階音楽サロン
参加資格・・中学校生徒
内　　容・・教科書その他物語等の暗唱　又は
自作の英文を発表する（持ち時間5分位）
表　　彰・・各学年　自作の部、暗唱の部
各１．２．３位表彰、特別賞、
参加賞（参加者全員）

尚、原稿を見ながらの発表は減点の対象となります。

申し込み：YMCA理事　藤間孝夫　TEL0557-81-2679

メネット委員会からのお知らせ

メネット委員長　相磯優子

“2016－18年国際新プロジェクト決定”

前年度末に、TOF（タイム・オブ・ファースト）の事業より2事業をメネット国際プロジェクトに選ぶ国際投票を頂きました。その結果、**“シエラレオネの戦争被災児の教育”**と**“イタリア・ジデルノの「早く学び、賢くなろう」”**に決定致しました。“

シエラレオネの戦争被災児の教育”西アフリカ・シエナレオネ　コノ地区は内戦後、多くの子供たちが、親を亡くしている。生きていくために、街頭での物売りや無給に近い違法なダイヤモンド採掘作業などでやっと生きている状態である。犯罪にかかわる子供も増加している。一方、教育現場は、学校の消失や教師などの海外諸国への人材流出、また残った教師も自身の生活に困窮しているなか、少ない物資で指導するといった、困難をきわめている状況である。児童、生徒が教育を受けるには、授業料の支払いや学用品の購入が必要である。このような背景のもと、シエナレオネにすでに寄付されたデスクトップ・コンピューターなど物資を運搬するためのコンテナとコンピューター技師等の派遣を支援するものです。

“早く学び、賢くなろう！ －社会との融合を通して移民や難民のエンパワーメント”

イタリア・ジデルノ地区は多くの移民が上陸する地域であるが、ここ10年間、様々な理由での移民、難民が大幅に増加している。移民たちには言語スキル、就労スキル地元民との交流する場所の欠如により、疎外されている。彼らが意味のあるしあわせな生活が送れるように、ジデルノYMCAの建物で行われるイタリア語講座、イタリア文化の教育、法律などの講座等でイタリア人市民としての権利と義務を学び、また就労機会の促進の為の調理技術取得講座といったジデルノYMCAのプログラムを支援するものです。　どうぞ皆様、これらのプロジェクト事業のご理解と、国際プロジェクト献金へのご協力をせつにお願い申し上げます。

CS写真コンテスト　地域奉仕活動のイベントとして「CS写真コンテスト」が開催されます。

応募対象写真　2016年4月～2017年3月までに撮影されたCS活動を題材とした写真。

データでの提出をお願いします。応募写真には必ずコメントストーリーを付け加えて下さい。

詳細は・・東日本区地域奉仕事業　加藤博主任(熱海グローリークラブ)まで

ドライバーのつぶやき(3)

泉　文雄

早いもので呟きを書き出して15ヶ月になるのかな？毎月何を書いたらと悩みます。今年度は富士山部の国際・交流事業主査を兼任させていただいており、先日太田事業主任とBF・RBM（ロールバックマラリア）の件で電話にて話をしました。私の役目として各クラブに上期・下期2回協力お願いに伺う予定にしています。RBMについては3年間の延長（2018年迄）「蚊帳」の現物を持って伺います。BFは2月15日締切日になっています。（表彰締切対象）それ以降受け取りさせて頂きますが、来期に繰り越されるということですので、各クラブ訪問させて頂いた時にお預かりさせて頂けると良いかと思います。

大好きな夏もあっと言う間に過ぎ去りました。御殿場方面では餅米の稲刈りが終わり、後数日もするとたわわに実った稲刈り、赤とんぼが飛び交い、日が暮れると秋の虫の鳴き声が沢山聞こえています。今年の異常気象（台風ことごとく上陸）本当に大変でした。九州地方・東北・北海道の皆様、お見舞い申し上げます。

在　籍　者	14　名	スマイル	¥　18,500
出　席　者	10　名	スマイル累計	¥　30,500
ゲスト・ビジター	0　名	BF現金	¥　0
メイキャップ	2　名	YMCA基金	¥　0
功労会員	3　名	出　席　率	87%

編集後記：　気がつけば9月。スケジュールは10月11月の予定がどんどん入ってきて、あれ、あれもう少ししたらクリスマス、お正月ではないですか！！50周年あっという間。この50年の間に色々な出会いがあり、別れがありました。クラブも区切りの年。健康に気をつけて元気に過しましょう。